



2018年12月20日

報道関係者各位

慶應義塾大学

文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム
『ケースとデータに基づく病院経営人材育成』
新春シンポジウム（2019年1月13日）

慶應義塾大学では2018年度から「ケースとデータに基づく病院経営人材育成プログラム」を実施しています。このプログラムは文部科学省「平成29年度大学教育再生戦略推進費課題解決型高度医療人材養成プログラム」の病院経営支援に関する領域で、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科、経営管理研究科、大学病院が中心となって提案し採択された新しい病院経営人材育成プログラムで、慶應型ケースメソッドを基盤に『絶対解の無いと言われる経営課題に対して正面から向き合い、課題解決へ向けて行動できる実践的経営人材』の育成をミッションとしています。

このたび、三田キャンパスで本プログラムの2019年新春シンポジウムを開催します。本イベントの告知とご取材をお願いいたします。

1. 開催日時

日時 2019年1月13日（日）13時～15時30分

場所 慶應義塾大学三田キャンパス 東館6階 G-Lab

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

定員 100名（参加無料。事前登録あり）

参加申し込み

①氏名、②所属・役職、③連絡用メールアドレスを記載し、<am-gshm@adst.keio.ac.jp>までメールにてお申し込みください。

2. 概要

ケースとデータに基づく病院経営人材育成プログラムは、文部科学省平成29年度大学教育再生戦略推進費課題解決型高度医療人材養成プログラムの病院経営支援に関する領域で、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科、経営管理研究科、大学病院が中心となって提案し採択された新しい病院経営人材育成プログラムです。

慶應型ケースメソッドを基盤に『絶対解の無いと言われる経営課題に対して正面から向き合い、課題解決へ向けて行動できる実践的経営人材』の育成をミッションとするプログラムを展開し、先進的医療の開発、質の高い医療サービスの効率的提供、地域医療連携の中核という大学病院の使命とサステイナブルな経営の両立という今日的課題へと立ち向かいます。

本シンポジウムでは、政策動向から見た経営戦略の企画・立案能力を兼ね備えた医療人材養成の必要性、大学病院経営の現状と課題についてお話しいただき、それらを踏まえて、2018年度から本格実施している本プログラムについて紹介します。これからの病院経営に興味をお持ちの幅広い皆さまのご来場をお待ちしています。

3. シンポジウムプログラム

- 13時-13時5分 開会挨拶
武林亨(慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科委員長・医学部教授)
- 13時5分-13時30分 基調講演「持続可能な医療・介護のあり方(仮)」
鈴木康裕氏(厚生労働省 医務技監)
- 13時35分-13時55分 講演1「大学病院経営の課題～慶應義塾大学病院の現状と今後～」
北川雄光(慶應義塾大学病院長・医学部教授)
- 14時0分-14時25分 講演2「これからの経営人材(仮)」
河野宏和(慶應義塾大学大学院経営管理研究科委員長・同研究科教授)
- 14時30分-14時50分 講演3「ケースメソッドによる病院経営人材育成の魅力」
斐英洙(慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科特任教授)
- 14時50分-15時25分 シンポジウム「求められる病院経営人材像を巡って」
シンポジスト：鈴木康裕氏、河野宏和、北川雄光、司会：斐英洙
- *終了後に、本コースの受講に関する個別相談を行います。

4. ケースとデータに基づく病院経営人材育成プログラム概要(2019年度予定)

「病院経営イノベーションコース」5科目10単位の履修により、サーティフィケート(修了証)を授与します。受講は、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科、経営管理研究科を中心とする大学院在学生のほか、特別学生制度の科目等履修生による本コースのみの受講も可能です(春学期開講科目の出願時期は2019年2月22日～3月1日)。

A) 病院経営の意思決定に関する科目群

- ①病院経営Ⅰ(2単位。2019年5月～6月の水曜日・土曜日集中開講予定)
- ②病院経営Ⅱ(2単位。2019年11月の水曜日・土曜日集中開講予定)

B) データに基づく病院経営に関する科目群

- ③データ対話型病院経営論Ⅰ(2単位。2019年4月～7月の平日木曜日夜間開講予定)
- ④データ対話型病院経営論Ⅱ(2単位。2019年9月～2020年1月の平日木曜日夜間開講予定)

C) 教育技法に関する科目

- ⑤病院経営のためのケース教育習得法(2単位。2019～2020年冬季の土曜日集中開講予定)

各科目の詳細は、2019年2月中旬以降、下記URLでご確認いただけます。

<https://gshm.sfc.keio.ac.jp/education/med.html>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社社会部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾広報室(竹内)

TEL: 03-5427-1541 FAX: 03-5441-7640

Email: m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>